

委員長方針

■会員・出席・会則委員会

委員長 L 橋本圭祐

今年度、会員・出席・会則委員長に指名され正に晴天の霹靂であります。出来る限り努力を致したく存じます。

会員数は徐々に減少の傾向にありますが、やはり「数」は「力」であります。問題点を十分に精査し、会員増強に努めたいと思います。

当委員会は、L山口巖、L柴田丈夫、L田中達雄及び私の四名で運営する由ですが、この問題は例年特別委員会を組織して活動されてきました。本年度も同様に「特別委員会」をもって当たりたいと考えております。理事会の推薦にて指名されたLには大変ご苦勞様ですがどうぞ宜しくお願い致します。又、このことはメンバー全体にもわかる重大な問題ですので、いっどのようなご協力を要請するかもしれません。その節には皆様のご協力を切にお願い致します。

■計画委員会

委員長 L 北川雅弘

二度目の計画委員長ですが、この一年間がんばっていききたいと思います。

本年度の委員会は個性的で経験豊かな者と新会員の若さが一体となって、一年間の計画を立て、会長をサポートしていきたいと思っております。

会長より計画委員会への要望の一つに、例会の出席率の向上があります。委員会としていろいろ考えた例会にしたいと思います。ファックスが来ると例会が何月何日にあると認識する。そして当日の朝、

例会がある事を再度認識する。そしてその日の段取りをする。午後五時三十分の例会出席となる。この認識することが大切です。仕事などでどうしても欠席される方は、事務局に電話等で連絡すると出席率はアップに繋がると思っています。

私は県内散策例会があったら楽しいんじゃないかと思っております。例えば五個荘の旧豪商や草津宿場町歴史博物館や県立びわこ博物館や源氏物語五百年の石山寺などへの散策です。五月には新緑の小谷城へハイキングなどです。毎日仕事で忙しい日々をお送りの会員様、半日自然の中でゆっくりと家族と共に睦み合うのもいいと思っております。

何かと至らぬ点もあると思っておりますが、計画委員に御協力よろしくお願いいたします。



■財務委員会

委員長 L 前田敏一

予算編成に当たってはクラブ運営並びに各運営委員会、各事業委員会が円滑かつ効率的に配意することになっております。運営・事業委員会より予算要求がもたらすべく計上される事と思っておりますが、クラブの事業委員会は継続事業が多くあり、また新事業についてもメンバーの皆様の

ドネーションが収入源であります。運営費についても厳しい状況下にあります。各委員会の要求に沿って行きたいと思っております。地区役員も順次お引き受けしなければなりません。収入面を見込めるのは会員の増加と例会時のドネーションであります。どうかこの一年間、皆様方のご協力とご理解をお願い致します。

■広報、情報、会報編集委員会

委員長 L 石田宏

委員会構成が発表されて、すぐに新年度第一号の発行準備にとりかかり、会長をはじめ関係各Lには、公私ご多忙のなか期日までに寄稿戴きありがとうございます。L谷口会長から、委員会の目標として出席率の向上を計るよう要請を受けました。委員会としては、年一〜二回の広報紙の中では、メンバーに啓蒙するには発行回数が少ないと思われませんが、広報紙にどの様に反映するかにつきましては、これからの委員会で協議を重ねて参りますが、先ず、委員会の例会出席率の向上をお互いが確認し、行動することが先決ですから委員会のメンバーが平均出席率を上回るよう、会長の要請をご理解いただくことが大事なことで考えます。

硬い話になりましたが、この一年気楽に、楽しくやりたいと思っております。広報紙「七本槍」の発行につきましては、一回を七月第二例会に発行して、二回目は、年度末に例会・事業の集大成を発行する計画でおります。三ヶ月を一区切りとして、編集をし、紙面の構成に関しては、今後委員会でご協議を重ねてより充実して読み易い紙面を構成できるよう英知を決議致します。

また、今後各委員会事業の記録取材を致しますが、スポ少は、会場が多岐に亘りますので、競技会場毎の記録を各Lにお願いすることとなります。ご協力の程、宜しくお願いします。

■教育委員会

委員長 L 竹中一雄

二〇〇一年以来、二回目の委員長に指名されました。今年度クラブ会長の方針は、継続事業は踏襲しながらも、英断をもって改革するよう強い指示がありました。

当委員会の事業費は突出しており、伊香郡スポーツ少年団交流大会費用は約百万円使用しておりますが三割程度減額するために、今年度から参加費および個人・団体とも賞状授与を全廃し、メダルは例年とおりに用意することにしております。

また、今年から伊香郡小中学校特別支援学級となった児童たちの招待旅行は、毎年バスで各方面へ行っておりますが、今後は周年事業で手がけた「ふれあいの森・はんのうら」に便所等を整備し、児童たちの保護者同伴で写生大会などで終日過ごすというような計画を、学校側へ提案する予定であります。

今年度も交流大会をはじめ、当委員会事業にメンバー各位のご協力をお願いいたします。



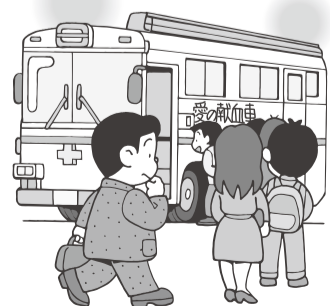
■保健委員会

委員長 L 吉川信弘

今年度保健委員長に選任され、微力ではありますが一年間頑張っていくつもりです。さて、私もライオンズ入会十年目になります。この期間で一度環境委員長をさせて頂きました。四期は計画委員長でした。内容あまり把握していません。(申し訳ないです)

しかし、この委員会の中で最も重要な仕事は献血だと思っております。今年度の

の献血協賛は、経費節減等も考え各町の協賛のみとし、事業所での協賛は遠慮させて頂きたいと思っております。その分献血例会では今まで以上の採血量となるよう、多数の出席をお願いしたいと思います。又、健康診断も例年通り行いたいと思っております。以上、方針とは言えませんが皆様のご協力を宜しくお願い致します。



■環境福祉委員会

委員長 L 中川顯

本年度は、環境福祉委員長をさせて頂きました。

四十周年記念事業として創設された、「ふれあいの森 はんのうら」も三年が過ぎました。

度々の清掃奉仕作業ばかりで、あの素晴らしい場所での、楽しく有意義に利用できたという行事は数少ないように思います。このまま年を重ねて行けばきっと重荷になる時が来ると思うのですが、皆さんはどのように考えておられますか？

どうか創設当時の目標を再度確認し、少しでも実現する様努力して行きたいと思っております。それには当時より問題となっておりましたトイレの件ですが今年こそは実現したく思っております。

また色々な利用方法を考えて頂きたくお願い申し上げます。まずはクラブの皆様が楽しく過ごせる場所としてご利用して頂ければ幸いです。どうかトイレ建設に皆様のご協力をお願い申し上げます。